



Press Release
報道関係各位

2026年1月19日
キャロウェイゴルフ株式会社
callawaygolf.jp

キャロウェイ
360°アンダーカット構造で
さらに引き上げた速さとやさしさ
QUANTUMアイアン シリーズ

キャロウェイゴルフ株式会社（東京都港区南青山 社長：庄司明久）は、「QUANTUMアイアン シリーズ」を2026年2月13日より、全国のキャロウェイゴルフ取扱店とキャロウェイ オンラインストア(callawaygolf.jp)にて発売いたします。

「QUANTUM」のアイアンシリーズにおいては、アベレージゴルファーに多く見られる打点位置のミスに着目して開発が行われました。フェースのどこに当たっても、これまで以上にボール初速を出していけるよう、新たに導入されたのが360°アンダーカット構造で、ヘッドの周りの断面がアルファベットの「J」のような形状になっています。また、フェースの溶接箇所をより後方にしたり、ウレタン・マイクロスフィアの搭載方法を工夫したりしたことも加わり、ミスとして多く見られるフェース下部からトゥ側でのボールヒットでもこれまで以上に広範囲でフェースがたわみ、高い打ち出し角を実現。飛距離性能とグリーンにボールを乗せる確率を向上させています。新形状のトライソールは、あらゆるインパクトでも地面に刺さりにくく、抜けの良さを発揮し、質の高い打球音と打球感が得られます。もちろん、AIによるフェース設計も引きつづき導入されており、コントロールポイントがさらに強化されたことで、弾道補正効果が大きく高まっています。ラインアップは、スタンダードなタイプの「QUANTUM MAXアイアン」と、大きめのサイズが特徴的な「QUANTUM MAX FASTアイアン」の2モデル。それぞれ、3種類のシャフトが用意されています。

QUANTUM (クアंटム) アイアン シリーズ

QUANTUM IRONS

QUANTUM MAXアイアン



QUANTUM MAX FASTアイアン



Press Release
報道関係各位

2026年1月19日
キャロウェイゴルフ株式会社
callawavgolf.jp

ほど良いサイズで幅広い層に対応 ソール前側の新しい処理にも注目

QUANTUM MAX (クアンタム マックス) アイアン

2026年2月13日発売予定

周囲すべてがアルファベットの「J」のような断面に

「QUANTUM」のアイアン シリーズにおける最大の進化ポイントは、360°アンダーカット構造です。ヘッドの周りはずべて、アルファベットの「J」のように折り曲げられた断面を形成しています。また、フェースの溶接箇所をよりフェースから離れた後方の位置に配置することで、従来のフェースカップ構造以上にフェース下部からトゥ側の広い範囲でしっかりとたわみやすくしています。これらにより、ボールの打ち出し角は高まり、ボールスピードも向上。アベレージゴルファーに多いフェース下部でのミスヒットであっても、ボールが上がって十分な飛距離を実現し、同時に適正なスピニング量ももたらすことで、グリーンにボールを乗せる確率を高めています。

ウレタン・マイクロファイアを新しい方法で配置

フェース裏側の下部には、心地良い打感をもたらすウレタン・マイクロファイアや、適切な重量配分のためのボディウイトが配置されていますが、注目すべきはその搭載方法です。前述のように、今回の「QUANTUM」のアイアンシリーズでは360°アンダーカットという構造が採用されていますが、ウレタン・マイクロファイアはフェース下部のアンダーカットとウイトとの間にL字型で挟まっているような状態となっています。ウイトとフェース下部が直に接する部分を可能な限り少なくし、アンダーカット部分のたわみ効果を十分に発揮させるための措置です。

キャロウェイが培ってきたAI設計も継続導入

フェースには、キャロウェイが長年培ってきたAI設計（モデル・番手別専用設計）が導入されています。多くのゴルファーのリアルなスイングデータ、弾道データをインプットしながらAIが設計しているものです。今回は、コントロールポイントがさらに強化され、弾道補正効果もこれまで以上に発揮されるようになっており、打点ごとに打ち出し角やスピニング量を最適化しつつ、安定したボールスピードを実現。より遠くの狭い着弾範囲へとボールを運んでくれます。

リーディングエッジ側の面取り（赤く示した部分）は、従来の楕円型ではなく、トゥからヒールまで、薄く入れたスタイルに



「QUANTUM MAX アイアン」は、ブレード長もオフセットもスタンダードと言える設計



ソールの面取りは、打点位置を考慮して最適化

最近のキャロウェイのアイアンでは、ソールの面取りが高い評価を得ていますが、今回の「QUANTUM」のアイアン シリーズでは形状が少し変更されました。従来のリーディングエッジに施されていたものは楕円型をしていましたが、「QUANTUM」ではトゥからヒールにかけて同じような幅で薄く面取りされています。打点が多少バラついていても抜けの良さを実現するべく採用されたスタイルです。一方、トレーリングエッジ側は従来同様で、こちらもトゥからヒールにかけて面取りが施されています。

MAXはブレード長もオフセットも一般的な設計

ラインアップは2種類で、そのうちの1つの「QUANTUM MAX アイアン」は、I#5~9、PW、AW、GW、SWの9本という番手構成で、ロフト角はI#7が29度と、少しストロングな設定です。ブレード長は一般的とも言えるサイズで、オフセットも大きすぎず小さすぎない設計となっています。シャフトは、ATHLEMAX 60、N.S.PRO 950GH neo、N.S.PRO MODUS³ Tour 105の3種類です。



飛距離もミスへの許容度も大きい テクノロジー満載の大型ヘッド

QUANTUM MAX FAST (クアンタム マックス ファスト) アイアン

2026年2月13日発売予定

周囲すべてがアルファベットの「J」のような断面に

「QUANTUM」のアイアン シリーズにおける最大の進化ポイントは、360°アンダーカット構造です。ヘッドの周りはずべて、アルファベットの「J」のように折り曲げられた断面を形成しています。また、フェースの溶接箇所をよりフェースから離れた後方の位置に配置することで、従来のフェースカップ構造以上にフェース下部からトゥ側の広い範囲でしっかりとたわみやすくしています。これらにより、ボールの打ち出し角は高まり、ボールスピードも向上。アベレージゴルファーに多いフェース下部でのミスヒットであっても、ボールが上がって十分な飛距離を実現し、同時に適正なスピニング量ももたらすことで、グリーンにボールを乗せる確率を高めています。

ウレタン・マイクロファイアを新しい方法で配置

フェース裏側の下部には、心地良い打感をもたらすウレタン・マイクロファイアや、適切な重量配分のためのボディウイトが配置されていますが、注目すべきはその搭載方法です。前述のように、今回の「QUANTUM」のアイアンシリーズでは360°アンダーカットという構造が採用されていますが、ウレタン・マイクロファイアはフェース下部のアンダーカットとウイトとの間にL字型で挟まっているような状態となっています。ウイトとフェース下部が直に接する部分を可能な限り少なくし、アンダーカット部分のたわみ効果を十分に発揮させるための措置です。

キャロウェイが培ってきたAI設計も継続導入

フェースには、キャロウェイが長年培ってきたAI設計（モデル・番手別専用設計）が導入されています。多くのゴルファーのリアルなスイングデータ、弾道データをインプットしながらAIが設計しているものです。今回は、コントロールポイントがさらに強化され、弾道補正効果もこれまで以上に発揮されるようになっており、打点ごとに打ち出し角やスピニング量を最適化しつつ、安定したボールスピードを実現。より遠くの狭い着弾範囲へとボールを運んでくれます。



メタリオン

360°アンダーカット構造の
ボディとフェース

ウレタン・
マイクロファイア

ボディウイト

※イメージ図はいずれも
QUANTUM MAXアイアン
のもの

360°アンダーカット構造とウレタン・マイクロファイアの搭載位置がわかる断面イメージ図。ウレタン・マイクロファイアは、フェース下部とボディウイトの間に挟まれており、フェース下部とボディウイトが接する部分は非常に少なくなっている

ボディウイト

ウレタン・
マイクロファイア



リーディングエッジ側の面取りは、従来の楕円型ではなく、トゥからヒールまで、薄く入れたスタイルに

QUANTUM MAX アイアンよりもフレード長があり、オフセットも大きめの設計

ソールの面取りは、打点位置を考慮して最適化

最近のキャロウェイのアイアンでは、ソールの面取りが高い評価を得ていますが、今回の「QUANTUM」のアイアン シリーズでは形状が少し変更されました。従来のリーディングエッジに施されていたものは楕円型をしていましたが、「QUANTUM」ではトゥからヒールにかけて同じような幅で薄く面取りされています。打点が多少バラついても抜けの良さを実現するべく採用されたスタイルです。一方、トレーリングエッジ側は従来同様で、こちらもトゥからヒールにかけて面取りが施されています。

番手ラインアップは9本で、I#7はロフト28度の設定

やさしさを感じさせるモデルである「QUANTUM MAX FASTアイアン」は、QUANTUM MAXアイアンと同じく、I#5~9、PW、AW、GW、SWという番手構成ですが、ロフト角は一部の番手で、よりストロングな設定となっています。ヘッド形状は、トゥからヒールにかけての長さを感じさせる大きなものとなっており、QUANTUM MAXアイアンよりオフセットも大きめです。

シャフトは、SPDSTAR 50、N.S.PRO ZELOS 7、N.S.PRO 950GH neo が用意されています。



Press Release
報道関係各位

2026年1月19日
キャロウェイゴルフ株式会社
callawaygolf.jp

【QUANTUM MAXアイアン スペック】

番手	I#5	I#6	I#7	I#8	I#9	PW	AW	GW	SW	
フェース素材 / 構造	17-4 ステンレススチール / 次世代Aiフェース / 360°アンダーカットフェースカップ				17-4 ステンレススチール					
ボディ素材	17-4 ステンレススチール+ウレタン・マイクロソフィア				17-4 ステンレススチール					
クラブ長さ (インチ)	38.75	38.125	37.5	36.875	36.25	36.0	35.75	35.75	35.5	
ロフト角 (°)	22.0	25.0	29.0	33.0	37.0	42.0	47.0	51.0	55.0	
ライ角 (°)	61.0	61.625	62.25	62.875	63.5	63.75	64.0	64.0	64.0	
ラインアップ	[A](R)	○■	○■ : 5本セット (I#6-9,PW)				○■	○■	○■	○■
	[B](S)	○Ⓛ	○Ⓛ : 5本セット (I#6-9,PW)				○Ⓛ	○Ⓛ	○Ⓛ	○Ⓛ
	[C](S)	○■	○■ : 5本セット (I#6-9,PW)				○■	○■	○■	○■
バランス	[A](R)	D1								
	[B](S)	D3								
	[C](S)	D4								

シャフト名 (硬さ)	[A](R)	[B](S)	[C](S)
クラブ重さ (I#5/I#7)	約364g / 約378g	約407g / 約423g	約410g / 約426g
シャフト重さ	約64.6g	98.0g	106.5g
シャフトトルク	3.7	1.7	1.7
シャフト調子	中調子		先調子

[A]ATHLEMAX 60(R)

5本セット(I#6-9,PW) ¥148,500 (税抜価格 ¥135,000)
単品(I#5,AW,GW,SW) ¥29,700 (税抜価格 ¥27,000)



[B]N.S.PRO 950GH neo(S)

5本セット(I#6-9,PW) ¥148,500 (税抜価格 ¥135,000)
単品(I#5,AW,GW,SW) ¥29,700 (税抜価格 ¥27,000)



[C]N.S.PRO MODUS³ Tour 105(S)

5本セット(I#6-9,PW) ¥148,500 (税抜価格 ¥135,000)
単品(I#5,AW,GW,SW) ¥29,700 (税抜価格 ¥27,000)



○ : 通常在庫 Ⓛ : 左用モデル通常在庫 ■ : 左用モデル受注生産

* ATHLEMAX 60は、シャフトカット前の値になります。

* シャフトスペック値は、メーカー (N.S.PRO 950GH neo / N.S.PRO MODUS³ Tour 105 = 日本シャフト株式会社) の公表値になります。

* Assembled in China / Japan / Vietnam

GRIP : Callaway Tour Velvet 360ラバー バックライン無し

[A]シャフト装着 : 約46g,口径60

[B][C]シャフト装着 : 約50g,口径60





Press Release
報道関係各位

2026年1月19日
キャロウェイゴルフ株式会社
callawaygolf.jp

【QUANTUM MAX FASTアイアン スペック】

番手	I#5	I#6	I#7	I#8	I#9	PW	AW	GW	SW
フェース素材 / 製法	17-4 ステンレススチール / 次世代Aiフェース / 360°アンダーカットフェースカップ				17-4 ステンレススチール				
ボディ素材	17-4 ステンレススチール +ウレタン・マイクロスフィア +MIMウエイト		17-4 ステンレススチール +ウレタン・マイクロスフィア		17-4 ステンレススチール				
クラブ長さ (インチ)	38.75	38.125	37.5	36.875	36.25	36.0	35.75	35.5	35.25
ロフト角 (°)	22.0	25.0	28.0	32.0	37.0	42.0	46.0	50.0	56.0
ライ角 (°)	60.75	61.375	62.0	62.5	63.0	63.25	63.5	63.75	64.0
ラインアップ	[A](R)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○ : 5本セット (I#7-9,PW,AW)				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	[B](S)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○ : 5本セット (I#7-9,PW,AW)				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	[C](S)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○ : 5本セット (I#7-9,PW,AW)				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
バランス	[A](R)	C9							
	[B](S)	D1							
	[C](S)	D2							

シャフト名 (硬さ)	[A](R)	[B](S)	[C](S)
クラブ重さ (I#5/I#7)	約339g / 約351g	約374g / 約387g	約391g / 約404g
シャフト重さ	約48.4g	77.5g	98.0g
シャフトトルク	4.8	2.6	1.7
シャフト調子	中調子	先調子	中調子

[A]SPDSTAR 50(R)

5本セット(I#7-9,PW,AW) ¥148,500 (税抜価格 ¥135,000)
単品(I#5-6,GW,SW) ¥29,700 (税抜価格 ¥27,000)



[B]N.S.PRO ZELOS 7(S)

5本セット(I#7-9,PW,AW) ¥148,500 (税抜価格 ¥135,000)
単品(I#5-6,GW,SW) ¥29,700 (税抜価格 ¥27,000)



[C]N.S.PRO 950GH neo(S)

5本セット(I#7-9,PW,AW) ¥148,500 (税抜価格 ¥135,000)
単品(I#5-6,GW,SW) ¥29,700 (税抜価格 ¥27,000)



○ : 通常在庫 □ : 受注生産 * 左用モデルの設定はありません

* SPDSTAR 50は、シャフトカット前の値になります。

* シャフトスペック値は、メーカー (N.S.PRO ZELOS 7 / N.S.PRO 950GH neo=日本シャフト株式会社) の公表値になります。

* Assembled in China / Japan / Vietnam

GRIP : GOLF PRIDE J200 ブラック/シルバー バックライン無し



[A][B][C]シャフト装着 : 約41g,口径60